

香美町 部活動地域展開推進計画 ～地域で育てる、子どもたちの多様な活動～



【背景と課題】

◆なぜ地域展開が必要なの？

- ・少子化による生徒数減少（単独校でのチーム編成、チームの維持が困難）
- ・教職員の長時間労働（働き方改革の推進）
- ・子どもたちのニーズの多様化
- ・子どもたちの思いは様々（大会に出たい、楽しく体を動かしたいなど）

【めざす姿】

◆香美町がめざす新しいカタチ

- ・将来にわたり、子どもたちがスポーツや文化芸術に親しめる環境を守る！
- ・学校の「部活動」から、地域が主体となる「地域クラブ活動」へ転換
- ・生徒の自主的な参加を尊重（活動は希望制）

このままでは、香美町の子どもたちの活動機会が失われてしまう！

【香美町地域クラブの創設】

- ・多様なクラブ創設の推進
 - ・既存のスポーツ団体、文化芸術団体、新規クラブ、合同部活動
 - ・香美町地域クラブとしての認定制度
 - ・指導者への報酬・資格取得支援
 - ・学校施設の円滑な開放ルールの策定
 - ・教職員の兼職兼業ルールの整備
- 希望する先生は「一個人」として地域指導に参加可能

【香美町の展開モデル（基本方針）】

「休日からの段階的展開×ハイブリッド方式」

・方針①：まずは「休日」からスタート！

平日＝学校の部活動（従来通り）

休日＝地域クラブ活動（外部指導者・地域人材が指導）

・方針②：柔軟な「ハイブリッド方式」を採用！

⇒「地域連携型+地域展開型を併用」

【地域連携型】今の部活動をベースに、外部指導者が入る形

【地域展開型】学校から完全に切り離し、地域のクラブチームで行う形



【今後のスケジュール】 「令和10年度に部活動地域展開を実施」

令和8年度（準備・周知期）

- ・指導者の募集開始
- ・指導者認定制度の整備
- ・保護者・地域向け説明会（夏頃）

令和9年度（モデル事業実施期）

- ・準備が整った種目から先行実施
- ・課題を検証

令和10年度（本格実施期）

- ・夏～秋をめどに、休日地域展開を本格スタート！

【地域の皆様へ】

これまで中学校の部活動は、学校教育の一環として、教職員の献身的な指導の下、生徒の体力や技能の向上、異年齢との交流を通じた豊かな人間性の涵養など、多大な教育的意義を果たしてきました。しかし、本町においても少子化が急速に進展する中、これまでと同様の体制で維持することは限界を迎えています。

そのため香美町では、令和10年度に部活動を地域展開し、地域で中学生が多種多様なスポーツ・文化芸術活動に参加できる環境を整えることをめざします。



香美町部活動
地域展開推進計画



兵庫県部活動
地域移行推進計画



香美町部活動の
あり方検討委員会